

(令和5年12月22日発表)

年末年始の感染症対策の徹底及び医療機関の受診について

◆アピールポイント

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎等の感染症患者数が増加又は高い数で推移し、年末年始に向け、さらに患者数が増加する恐れがあります。特に、年末年始は医療機関が休診となることもあり、感染症対策について静岡市から呼びかけを行います。

●年末年始の在宅当番医(内科)の確保について

インフルエンザをはじめ各感染症患者の増加を受けて、静岡医師会及び清水 医師会の協力をいただき、年末年始(12/30~1/3)の在宅当番医(内科) を増やして対応します。受診の際は事前に医療機関に連絡し、指示に従って受 診してください。

通常 協力後

葵・駿河区 3か所 → 4か所清水区 1か所 → 2か所

詳細は「医療ネットしずおか」の「休日・夜間当番医を探す」をご参照ください。

◆内容など

●受診先がわからない方へ

発熱等受診相談センターを開設して受診可能な医療機関を紹介しています ので、ご相談ください。

静岡市発熱等受診相談センター 電話:054-249-2221

(毎日、24時間受付)

- ●年末年始の感染症対策―静岡市からの呼びかけ
- 1)咳エチケットと手洗いの励行を心がけましょう。
- 2) 体調が悪いときは外出を控え休養しましょう。
- 3) 十分な栄養と睡眠をとり健康管理につとめましょう。
- 4) 高齢者や受験生などへの配慮をお願いします。
- 5) 医療機関は可能な限り昼間の受診をお願いします。

●市内 25 か所の定点医療機関当りからの報告数 令和5年第 48 週(11/27~12/3)以降の各感染症報告数は、次のとお りです。

令和5年 報告週	第 48 週	第 49 週	第 50 週
	(11/27~	(12/4~	(12/11~
	12/3)	12/10)	12/17)
インフルエンザ	20.80	28.92	21.40
新型コロナウイルス	1.52	2.20	2.32
咽頭結膜熱 (プール熱)	2.06	1.75	2.81 注)
A 群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	2.00	2.81 注)	2.75
感染性胃腸炎	3.88	4.75	6.13

注) 咽頭結膜熱(プール熱)及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、過去5年のデータ(平成30年から令和5年)の中で、最も高い報告数となっています。

詳細は下記ホームページをご参照ください。

https://www.city.shizuoka.lg.jp/388_000202.html

別紙資料 無

イベントカレンダーへの掲載 無

【問合せ】保健所保健予防課

担当 阿部、石川

電話 054-249-3178